

授業科目名【科目コード】 保育・教育内容総論 【1233】	教員の免許状取得 のための必修科目	単位数 1単位	担 当 教 員 名	万波 照枝	対象 区分	夏期 熊本	春期 —	— —
科 目		領域及び保育内容の指導法に関する科目						
各科目に含めることが必要な事項		保育内容指導法(情報機器及び教材の活用を含む)						
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>保育の制度や専門性について理解する。 「子ども理解」を中心に据え、保育の営みを具体的に考える機会をもつ。 どのような保育者になりたいかをイメージすることによって、保育者としての資質向上が、保育創造の喜びにつながることを知る。</p>								
<p>授業の概要</p> <p>保育の制度的位置づけや専門性について学ぶ。 保育者として子どもとどう向き合えばよいのかを考え合う。 具体的な資料を通して、保育実践がイメージできるようにする。</p>								
<p>授業計画</p> <p>第1回：保育とは。 保育所保育指針に基づく保育の全体構造と保育内容の理解</p> <p>第2回：保育を取り巻く背景 保育内容の歴史の変遷とその社会的背景</p> <p>第3回：保育内容とは 子どもの発達や生活に即した保育内容の基本的な考え方</p> <p>第4回：保育にかかわる今日的課題 健康と安全・食育・子育て支援・職員の資質向上他</p> <p>第5回：子どもの主体性を尊重する保育 一人ひとりの子どもの発達や実態に即した保育の展開</p> <p>第6回：環境を通して行う保育 環境の設定と果たすべき役割</p> <p>第7回：生活や遊びによる総合的な保育 保育内容の多様な展開</p> <p>第8回：個と集団の発達を踏まえた保育 仲間づくりができる子ども</p>								
<p>テキスト</p> <p>保育・教育ネオシリーズ4「保育内容総論」第四版 同文書院</p>								
<p>参考書・参考資料等</p> <p>平成29年告示「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「認定こども園教育・保育要領」 その他、授業中にプリント資料を配布</p>								
<p>学生に対する評価</p> <p>受講態度・意欲、テスト並びに提出物による評価</p>								
<p>持参物</p> <p>保育・教育ネオシリーズ4「保育内容総論」第四版 同文書院と付録 平成29年告示「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」</p>								

授業科目名【科目コード】 保育・教育内容総論 【1233】	教員の免許状取得 のための必修科目	単位数 1単位	担 当 教員名	松田 好子	対象 区分	東部	—	—
科 目		領域及び保育内容の指導法に関する科目						
各科目に含めることが必要な事項		保育内容指導法 (情報機器及び教材の活用を含む)						
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>子どもに対する理解を基礎に置き、子どもの姿からどのように幼稚園教育内容では保育を構想しているかを学ぶ。事例や読み聞かせのロールプレイングを通し、それぞれの領域の関連性から子どもの発達を総合的視点に立ち保育を考えていくことを学ぶ。</p>								
<p>授業の概要</p> <p>保育内容の指導法を学習するにあたり、幼児が環境にかかわって展開する具体的な活動を総合的に指導されるものであることに留意し、編成に必要な基礎的事項についての理解を図り、幼児の発達過程を考慮した具体的なねらいと内容による指導案を作成する。</p>								
<p>授業計画</p> <p>第 1 回：社会の変容と保育、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」における保育の基本と保育内容 第 2 回：子どもの発達の特性と保育内容、養護と教育の一体性 第 3 回：環境を通しての教育、一人ひとりを大切にす教育、個と集団の育ち 第 4 回：遊びを通して行う教育、ラーニングマップ（月間指導計画）作成 第 5 回：指導案作成の基本 第 6 回：「読み聞かせ」等の指導案作成 第 7 回：ロールプレイングによる指導案の実践、実践の振り返り 第 8 回：領域・遊びの関連とまとめ</p>								
<p>テキスト</p> <p>「幼稚園教育要領」（文部科学省）「幼稚園教育要領解説」（文部科学省）「保育所保育指針」（厚生労働省）</p>								
<p>参考書・参考資料等</p> <p>「保育・教育ネオシリーズ 保育内容総論」（同文書院）</p>								
<p>学生に対する評価</p> <p>受講態度、提出物、テストによる総合評価</p>								
<p>持参物</p> <p>「幼稚園教育要領」、「保育所保育指針」、筆記用具、定規、色鉛筆・細カラーマジックペン等 12～16色ほど 絵本…5歳児クラスの子どもたちに読み聞かせたい絵本（受講月の次の月に見せたい絵本） EX) 6月受講生は7月に見せる本</p>								